

令和3年度行政事業レビューシート ( 内閣府 )

<b>事業名</b>	公立文教施設整備に必要な経費			<b>担当部局庁</b>	沖縄振興局	<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始年度</b>	昭和47年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	総務課事業振興室	室長 伊藤 経人			
<b>会計区分</b>	一般会計								
<b>根拠法令(具体的な条項も記載)</b>	・義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律第3条、第12条 ・沖縄振興特別措置法 第105条 ・沖縄振興特別措置法施行令 第32条			<b>関係する計画、通知等</b>	教育振興基本計画(平成25年 閣議決定) 沖縄振興基本方針(平成24年5月 内閣府総理大臣決定) 沖縄振興計画(平成24年5月 沖縄県)				
<b>主要政策・施策</b>	沖縄振興			<b>主要経費</b>	文教及び科学振興				
<b>事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	沖縄県は、合計特殊出生率が全国で最も高く、人口も増加しているため、教室の不足が発生しないよう整備が必要である。また、一年を通して高温多湿であること、台風常襲地帯であるという気象的条件や、海岸が近いことなどから、本土に比べて塩害等の被害が大きい地理的条件により学校施設の老朽化が著しい。さらに、耐震性の無い建物が依然として残っている。 国がはたすべき責務である義務教育をはじめとする教育の機会均等と水準の維持向上を図る観点から、「義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律」等に基づき、公立学校施設整備に要する経費の一部を国が補助することにより、学校教育の円滑な実施を確保する。								
<b>事業概要(5行程度以内。別添可)</b>	沖縄県が実施する公立学校の校舎、屋内運動場の新増築や、改築、補強の施設整備が円滑に進むよう、沖縄県からの要望を踏まえて必要な予算を確保し、国庫補助を行う。 【負担(算定)割合】 公立学校施設整備費負担金:新築、増築事業等 8.5/10 学校施設環境改善交付金:改築、補強事業 7.5/10								
<b>実施方法</b>	補助、負担								
<b>予算額・執行額(単位:百万円)</b>		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度要求			
	予算の状況	当初予算	7,996	7,996	7,996	7,996	5,000		
		補正予算	2,467	-	-	-			
		前年度から繰越し	4,244	4,664	2,456	3,247	-		
		翌年度へ繰越し	▲ 4,664	▲ 2,456	▲ 3,247	-			
		予備費等	-	-	-	-			
		計	10,043	10,204	7,205	11,243	5,000		
	執行額	9,013	9,469	5,254					
	執行率(%)	90%	93%	73%					
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	86%	118%	66%					
<b>令和3・4年度予算内訳(単位:百万円)</b>	<b>歳出予算目</b>	令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由					
	学校施設環境改善交付金	6,920	3,556	-					
	公立学校施設整備負担金	1,076	1,444						
	計	7,996	5,000						
<b>成果目標及び成果実績(アウトカム)</b>	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 3 年度
	令和3年度までのできるだけ早い時期に公立の義務教育諸学校等の施設の耐震化を完了させる。	公立学校施設の耐震化率(耐震化率=耐震性のある棟数/全棟数)	成果実績	%	91.4	93	95.7	-	-
			目標値	%	-	-	-	-	100
			達成度	%	91.4	93	95.7	-	-
<b>根拠として用いた統計・データ名(出典)</b>	公立学校施設の耐震改修状況フォローアップ調査(文部科学省)								
<b>成果目標及び成果実績(アウトカム)</b>	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
	公立学校の教室不足を発生させないよう整備を行う。	特別教室等を普通教室として利用している割合	成果実績	件	0	0	0	-	-
			目標値	件	0	0	0	-	-
			達成度	%	100	100	100	-	-
<b>根拠として用いた統計・データ名(出典)</b>	沖縄県調べ								
<b>活動指標及び活動実績(アウトプット)</b>	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	4年度活動見込	
	施設整備実施実績	活動実績	件	59	416	43	-	-	
		当初見込み	件	59	417	44	43	36	
<b>単位当たりコスト</b>	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込		
	執行額/施設整備事業数	単位当たりコスト	百万円	153	22.8	122.2	261.5		
		計算式	X/Y		9.012百万円/59事業	9,469百万円/416事業	5,254百万円/43事業	11,243百万円/43事業	

政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策	9. 沖縄政策		
	施策	9. 沖縄振興に関する施策の推進		
<b>事業所管部局による点検・改善</b>				
		項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性		事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	本土に比べ塩害等による学校施設の老朽化が著しいことなどから、国として実施すべき優先度の高い事業である。
		地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	関連事業の全体的把握及び事業相互間の進捗調整を行う必要があり、施設整備が円滑に進むよう、国として実施すべき優先度の高い事業である。
		政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	沖縄県が実施する公立学校の校舎、屋内運動場の新增築等の施設整備が円滑に進むよう、国として実施すべき優先度の高い事業である。
事業の効率性		競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	補助金等に係る予算執行の適正化に関する法律等の法令及び交付要綱に基づき、適切に交付手続きを行っており、支出先の選定は妥当である。
		一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	
		競争性のない随意契約となったものはないか。	有	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	○	補助金等に係る予算執行の適正化に関する法律等の法令及び交付要綱に基づき、適切に交付手続きを行っており、支出先の選定は妥当である。
		単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	補助金等に係る予算執行の適正化に関する法律等の法令及び交付要綱に基づき、適切に交付手続きを行っており、単位当たりコスト等の水準は妥当である。
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	補助金等に係る予算執行の適正化に関する法律等の法令及び交付要綱に基づき、資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっている。
		費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	補助金等に係る予算執行の適正化に関する法律等の法令及び交付要綱に基づき、適切に交付手続きを行っており、費用・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されている。
		不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
事業の有効性		成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	施設の耐震化率は着実に進捗している。教室整備は計画通り行っているため不足は発生していない。
		事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	施設の耐震化率は着実に進捗している。
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	整備された公立学校施設は十分に活用されている。
関連事業		関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	○	沖縄県を除く全国で実施されている事業: 文部科学省 沖縄県内で実施される事業: 内閣府
	所管府省名	事業番号	事業名	
	文部科学省	20 - 0104	公立学校施設整備費	
点検・改善結果	点検結果	概算要求にあたっては、事業の必要性や方向性について沖縄県と打ち合わせを行うほか、事業の執行状況等の把握のため、現地視察や担当者からのヒアリングを随時行っている。また、予算の執行については移替先の文部科学省において、補助金等に係る予算執行の適正化に関する法律に基づき、毎年度沖縄県より事業実施の報告を受け、内容を確認の上、交付額の確定を行っている。		
	改善の方向性	引き続き事業実施省庁と連携し、進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画に適切に反映していく。		

**外部有識者の所見**

- ・令和2年度の執行率が低かった点について説明が必要ではないか。施設整備の見込みを実績が上回っている状態にある。
- ・執行額／施設整備事業数の値が令和2年度から令和3年度に向かって上がっている理由について説明が必要なのではないか。
- ・落札率が100%もしくはそれに近い数字であるところについては補足説明があってもよいかもしれない。

**行政事業レビュー推進チームの所見**

現  
状  
通  
り

外部有識者の所見を踏まえ、多角的な観点から検証するなど、より一層事業の有効性・効率性について適切かつ的確に検証すべき。

**所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況**

現  
状  
通  
り

- ・R2の執行率が低い理由は、自治体の予算上の優先度や進捗等により、年度末時点の執行額が見込みを下回ったことによる。(当初見込みの件数について誤りがあったため修正を行った。)
- ・単位あたりのコストの上昇に係る指摘については、合計金額には前年から繰り越した金額が含まれているが、事業数には前年から繰越した事業が含まれていないことが要因である。
- ・落札率に係る指摘については、職員に対する予定価格を探る行為などの不正行為を防止するため予定価格の事前公表を行ったことや、建設需要の重なり等から少数の入札者数となったことなどが要因と考えられる。
- ・執行状況等を概算要求へ反映し、引き続き、多角的な観点から、事業の有効性・効率性について適切かつ的確な検証に努める。

**備考**

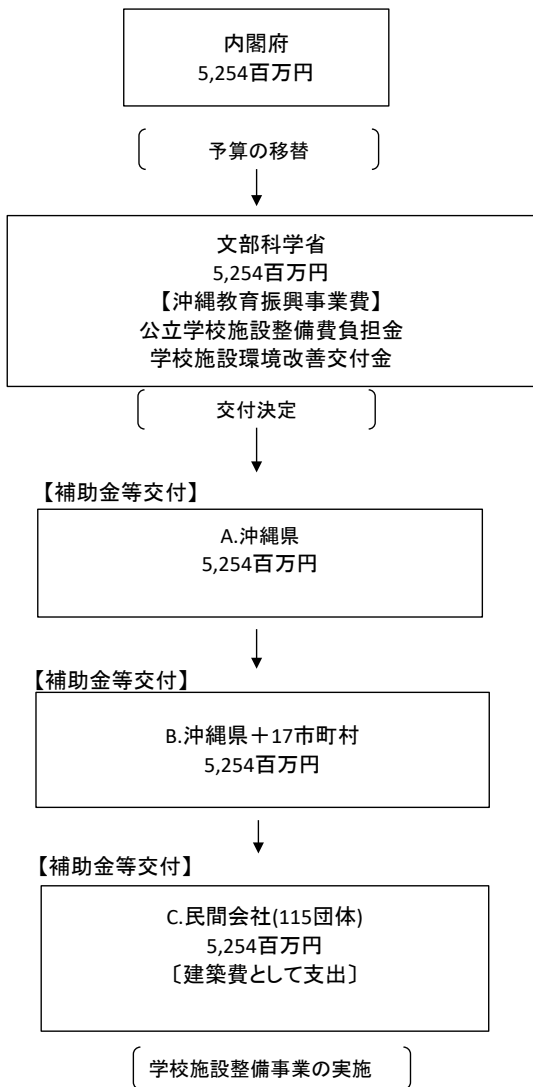
内閣府においては、沖縄振興を目的とする事業のうち公共事業を中心とする関連事業の全体的な把握、事業相互間の進捗調整、計画に沿った事業の推進を図るため、これらの事業の経費を内閣府に一括計上し、これを事業執行官庁に移し替えて執行する事により、計画実施についての効果的な総合調整を行っている。

**関連する過去のレビューシートの事業番号**

平成22年度	0093			
平成23年度	0097			
平成24年度	0095			
平成25年度	0058			
平成26年度	0055			
平成27年度	0061			
平成28年度	0054			
平成29年度	0057			
平成30年度	0060			
令和元年度	内閣府 - 0066			
令和2年度	内閣府 - 0065			

※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて  
補足する)  
(単位: 百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A. 沖縄県			B. 那覇市		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	施設整備費	学校施設整備事業の実施	5,254	施設整備費	学校施設整備事業の実施	1,722
計		5,254	計		1,722	
	C. 丸元建設・仲村組・久工務店JV			D.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
施設整備費	学校施設整備事業の実施	399	-	-	-	
計		399	計		0	
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック

### 支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	沖縄県	1000020470007	学校施設整備事業の実施	5,254	補助金等交付	-	-	-

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	那覇市	3000020472018	学校施設整備事業の実施	1,722	補助金等交付	-	-	-
2	沖縄市	5000020472115	学校施設整備事業の実施	1,191	補助金等交付	-	-	-
3	沖縄県	1000020470007	学校施設整備事業の実施	637	補助金等交付	-	-	-
4	豊見城市	5000020472123	学校施設整備事業の実施	384	補助金等交付	-	-	-
5	南城市	3000020472158	学校施設整備事業の実施	316	補助金等交付	-	-	-
6	本部町	3000020473081	学校施設整備事業の実施	266	補助金等交付	-	-	-
7	うるま市	5000020472131	学校施設整備事業の実施	137	補助金等交付	-	-	-
8	中城村	5000020473286	学校施設整備事業の実施	136	補助金等交付	-	-	-
9	宮古島市	4000020472140	学校施設整備事業の実施	131	補助金等交付	-	-	-
10	八重瀬町	4000020473626	学校施設整備事業の実施	129	補助金等交付	-	-	-

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	丸元建設・仲村組・久工務店JV	9360001001944	建築(神原小屋体)	399	一般競争契約 (最低価格)	1	100%	-
2	共和産業・大晋建設・鏡原組JV	6360001000759	建築(石嶺小学校校舎)	337	一般競争契約 (最低価格)	4	95.8%	-
3	(株)高橋土建	2360001001372	建築(安岡中学校屋体)	311	随意契約 (その他)	-	-	-
4	和高建設工業・技研工業・金吉設備工業JV	1360001011942	空調(石嶺小学校校舎)	90	一般競争契約 (最低価格)	6	94.6%	-
5	オカノ・沖縄計装・沖縄共聴設備JV	4360001000637	電気(石嶺小学校校舎)	64	一般競争契約 (最低価格)	8	94%	-
6	尚平工業・尚栄化工・石川電設JV	4360001001098	衛生(石嶺小学校校舎)	60	一般競争契約 (最低価格)	1	94.3%	-
7	株式会社丸元建設	9360001001944	建築(石嶺小学校校舎・屋体)	55	一般競争契約 (最低価格)	10	95.4%	-
8	先嶋建設・金城組・佐久川建設JV	6360001001030	建築(天妃小屋体)	53	一般競争契約 (最低価格)	3	100%	-
9	沖縄菱電ビルシステム株式会社	7360001000469	昇降機(神原小屋体、石嶺小校舎)	48	一般競争契約 (最低価格)	2	95%	-
10	ムトウ建設株式会社	1360001002074	建築(高良小校舎・屋体解体)	40	一般競争契約 (最低価格)	4	95%	-

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	C	(有)明城建設・ 株富建 特定 JV	8360002012512	学校施設整備事業の実施	44	随意契約 (その他)	-	-	
2	C	重信電気工事 株	4360001007310	学校施設整備事業の実施	6	随意契約 (その他)	-	-	
3	C	株エノビ防災 技研	8360001007240	学校施設整備事業の実施	6	随意契約 (その他)	-	-	